



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース -介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!-

宣伝ビラを活用し、街頭宣伝などで、新署名の取り組みを推進しよう

「浅草雷門」で介護改善を訴え（介護をよくする東京の会準備会）



9月に、東京民医連など5団体の呼びかけで発足した「介護をよくする東京の会準備会」が、10月4日（土）に、浅草雷門前で宣伝・署名行動を行い、81名が参加しました。

土曜日の午後（14:00～15:30）の時間帯ということもあり、気温が高いにもかかわらずターバンを巻いた外国人の観光客や、はとバスツアーの老若男女まで、たくさんの人で溢れる中、「介護改善」の賛同を訴えました。90分間の行動で、458筆の署名が集まりました。

買い物帰りに通りかかり、署名をしてくれた70代・女性の方は、「病院代も高いし、介護保険料も高くてね。私はヘルパーを利用しているんだけど、ヘルパーの給料は安くて大変なんだってね。頑張ってね」と、介護改善の請願内容を支持してくれ、激励の言葉をかけてくれました。

5年間のヘルパー勤務の後、労働組合専従2年目の米沢さんは、街宣車の上でマイクを通して熱い想いを呼びかけた後、路上では一番人が行き交う交差点を陣取り、ほとんどの通行人に駆け寄って切実な介護労働の実態を訴えました。米沢さんは、「署名をしてくれた方は、皆さん介護は大変な仕事なのに低賃金で労働条件が悪いことを認識してくれていた」と感想を述べ、「魅力がある仕事で続けていきたいのに生活ができない状況を、多くの人に知ってもらい、介護改善のためにこれからも頑張っていきます」と、決意を話していました。

■ 雷門のシンボル!? 「人力車」のお兄さん 通りかかりの「中学生」も署名に協力





事務局短信 「介護ウェーブ宣伝ビラ」が浅草雷門でデビュー！

介護ウェーブ宣伝ビラ「介護保険の大幅な改善を求めます」が、全国への発送に先立ち、10月4日（土）に浅草雷門前で行われた、「介護をよくする東京の会準備会」の宣伝行動で配布されました。「何のビラだらう？」と、のぞき込んでくる通行人もいるなど、とても反応がよいと感じました。全国でも宣伝行動や共同組織の班会などで活用し、一人でも多くの市民に手渡し、介護の状況を知らせ、介護改善要求を訴えていきましょう。



学習資材「パワーポイント」が完成！

介護ウェーブ宣伝ビラに沿った内容で、20分程度で学習できるパワーポイント資料が完成しました。本ニュースと併せてお送りしていますので、ご活用ください。（HP会員のページにも掲載）なお、全国でも好評？！だった、「電子紙芝居 Ver.2」の作成も検討しています。



第38期介護・福祉責任者会議について

昨年まで6回にわたり、「介護・福祉事業責任者会議」として開催してきましたが、今期から、たたかいと対応を総合的に議論する会議と位置づけ、「介護・福祉責任者会議」と名称を変更します。

具体的には、事業活動だけではなく、介護・福祉分野の「たたかいと対応」全体について交流し、方針を確認する会議とし、「情勢」「介護ウェーブ」「事業活動」を大きな柱に、全体会議を軸に分散会で議論を深めることを検討しています。以下の日程で開催しますので、全国からの参加のご検討をお願いします。近日中に開催要項をお送りします。

■ 第38期介護・福祉責任者会議

日程：2008年11月28日（金）13:00～29日（土）12:30（予定）

開場：TIME24ビル（東京）

★事例ファイル episode no.27

「生活保護の受診制限」

○性別：女性 ○年齢：76歳 ○家族構成：親子 ○要介護度：要支援2

○現在利用している介護サービス：福祉用具、訪問看護（医療保険）

【介護サービスの具体的な利用状況について】

糖尿病、高血圧症、鉄欠乏性貧血、パーキンソン症候群、眼球乾燥症、腰痛、膝痛、魚鱗癬症、両下肢の蜂窩織炎などで現在訪問看護（医療保険）を利用中。他の区から引っ越しをしてきた際に、保護課の担当者は「引っ越し先の通院先が決まらないと引っ越し代は出さない。散々あちらこちらの病院に行って迷惑」と対応し、本人への風当たりが強い。本人の希望ではなく、病院の紹介で他院を受診するのに、保護課の対応に本人は立腹気味。

【本人の身体状況、具体的な困難や生活上の支障について】

保護課の対応により、窮屈な生活を感じさせられている。病気への不安が強い。

【制度に対する問題意識や、改善が必要と考えられる点】

癌や難病などで大学病院へかかることなど望ましいケースもあり、行政の判断で受診の可否を決めるのは間違っている。北海道滝川市で起こった、生活保護の交通費不正受給事件後の行政の対応の問題が、芋づる式に他の利用者へ飛び火するのはいかがなものか。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp